



すまいる



～VOL. 42 はるごう～



院長通信

～コロナ再考～



新型コロナウイルス感染症は、2019年12月に中国で最初の症例が報告されて以来、世界中に急速に拡大し、過去5年間で私たちの生活を大きく変えました。日本では7万4千人以上の命を奪い、未だ後遺症に悩む方も多くおられます。

当初、未知のウイルスとして恐れられたCOVID-19は、武漢株を始め、ベータ株、デルタ株やオミクロン株など、次々と変異株が出現し、感染力の増加や症状の変化を引き起こしました。これにより、世界中で何度も感染の波が押し寄せ、医療体制が逼迫する事態も発生しました。

一方で、世界中の科学者たちの努力により、異例のスピードでワクチンが開発され、接種が進められました。ワクチンは、重症化予防に大きな効果を発揮し、その後の感染状況の改善に貢献しました。しかし、急いで作ったワクチンのため、重い副反応やワクチン関連死など、多くの方が辛い思いもしました。

社会に与えた影響として、感染拡大防止のためのロックダウンや渡航制限は、世界経済に深刻な影響を与え、多くの企業や個人が経済的な困難に直面しました。また、学校の休校やリモートワークの普及など、私たちの働き方や学び方も大きく変化しました。

現状としてウイルスは依然として存在し、毒性は弱くなったものの、未だに感染力が強いことが特徴です。今後は治療法の進歩などによりCOVID-19をコントロールしながら、社会経済活動を回復させていくことが重要です。

ゴールデンウィーク休診日のお知らせ

4/27(日)～5/7(水)は休診です

5/8(木)から通常通りの診察です



スタッフ紹介

春といえば、「春のパン祭り」「松たか子さん」を思い浮かべます。私はパンが大好きです。パンの匂い、パン屋さんの雰囲気に癒されますよね♡クロワッサンはあんまり好きではなかったけど、パンの本場のパリでクロワッサンを食べて虜になりました♡

NS☺より

内科・小児科・胃腸内科・肛門外科

(医)喜多岡医院



診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00～12:00	●	●	/	●	●	●	/
16:00～18:00	●	●	/	●	●	/	/

※受付は診療開始30分前からです

大阪市天王寺区大道3-1-23EMAビル201 TEL06-6771-8025





胃腸のお話 ～機能性ディスぺプシア～

機能性ディスぺプシア（FD）は、上腹部の症状が慢性的に続くにもかかわらず、胃カメラなどの検査では大きな異常が見つからない病気です。「神経性胃炎」などと呼ばれていたこともあります。主な症状は 食後の胃もたれ 膨満感 げっぷ 早期満腹感（少し食べただけで満腹になる）、みぞおちの痛みや灼熱感です。良くなったり悪くなったりを繰り返すことが多く、日常生活や仕事に支障をきたすこともあります。

原因はまだ解明されていませんが、以下の要因が関与していると考えられています。

- ・ 胃の運動機能異常
- ・ 胃の知覚過敏
- ・ ヘリコバクター・ピロリ菌の感染
- ・ ストレスや生活習慣の乱れ

治療としては、

- ・ 薬物療法：胃酸分泌を抑える薬や、胃の運動機能を改善する薬などを使用
- ・ 生活習慣の改善：食事内容の見直し、規則正しい生活、ストレスの軽減などが重要
- ・ 心理療法：ストレスが関与している時は、カウンセリングなどが有効なこともある

この病気は、適切な治療と生活習慣の改善によって、症状の改善が期待できます。

気になる症状がある場合は、当院にご相談ください。



あなたの健康のために 漢方薬シリーズ(10) ～五苓散～

五苓散（ごれいさん）は、水分代謝を整えることで「水毒」と呼ばれる体内の余分な水分の停滞を改善する漢方薬です。その成分は、茯苓（ぶくりょう）、白朮（びやくじゅつ）、沢瀉（たくしゃ）、猪苓（ちよれい）、桂枝（けいし）が含まれています。

むくみや口渇、尿量の減少などの症状を緩和し、血液循環を促す働きがあります。吐き気や下痢、熱中症、めまい症など、幅広い疾患や症状にも対応できるのが特徴です。

“ノロウイルス感染症をはじめとする”胃腸かぜ”の場合、吐き気・下痢・頭痛のすべての症状が緩和され、治療期間を短縮することができる頼もしい漢方薬といえます。

また、二日酔いや気圧の変化による頭痛、足のむくみ予防にも効果が実証されています。保険適応ではありませんが、お酒が好きな方は“飲む前に1包”、“寝る前に1包”、“起床時に1包”でほぼ完ぺきに二日酔いを抑えられます。

心当たりのある方は、当院院長にご相談ください。

